

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月26日	農林部	農政課	農業政策担当	-	-	-	2農農01	1

業務名称	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
農業人づくり業務					
上位目的	農業経営の安定化を図る。	生産農業所得(農家1戸当たり)	738千円 (772千円)	775千円 (810千円)	9.0 104,908
担当業務目的	農業の振興を図るため、農業を担う人材や組織の育成を推進する。	専業農家率(専業農家数/全農家数)	11.9% (10.2%)	13.4% (11.9%)	9.0 104,908

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費 (千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)	担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)		
01 地域農業の担い手を確保・育成する。				3,538	(1)担い手育成対策事業 ・対象 担い手農業者となる個人・団体(認定農業者、新規就農者、地域農業集団等) ・目的 農業の担い手の確保・育成や法人化の促進、農地の流動化を図ることにより農業経営基盤の強化を促進し、地域農業の振興を図る。 ・内容 農業経営基盤強化資金等(スーパーL資金、農業近代化資金)の利子補給 認定農業者制度説明会、経営改善計画認定審査会、資金利用計画審査会の開催、認定農業者の経営改善指導等の実施 秋田市農業担い手協議会の活動に対する助成 新規就農予定者等の研修に対する助成 女性農業者を対象とした研修や高齢者の活用を検討する。
担い手農家数(認定農業者+営農組織)		187人 (355人)	207人 (384人)		
経営感覚に優れた認定農業者を育成する。 地域農業を支える多様な組織経営体を育成する。 新規就農者を育成する 主体性を発揮できる女性農業者を育成する。 豊かな農業経験を有する高齢者の活動を支援する。 農業経営の法人化を促進する。					

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))			事業費 (千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)		
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)				
02 農業経営の安定化を推進する。			100,350	(2) 農業経営安定資金預託金 ・対象 農業者、農業生産法人、特認団体 ・目的 農業経営資金の融資を行い、生産性の高い都市型農業の確立と経営安定を図る。 ・内容 農業経営基盤強化資金や国・県の制度融資の対象外の農業経営資金を融資するため、貸付原資を農業協同組合に預託する。 (3) 農業あきた緊急サポート資金利子補給事業 ・対象 認定農業者、水田農業所得が農業所得の半分以上を占める者 ・目的 水田農業を主体とする農業者の転作田等を利用した稲作以外の経営改善への取り組みを支援する。 ・内容 農業あきた緊急サポート資金に対する利子補給 (4) 大家畜経営活性化資金特別融通助成事業 ・内容 大家畜経営活性化資金特別融資に対する利子補給 (5) 出羽丘陵畜産団地振興事業 出羽丘陵北部地区濃密生産建設事業費負担金 ・内容 出羽丘陵広域農業開発事業の受益者負担金の償還 出羽丘陵広域農業開発事業負担利子補給補助金 ・内容 出羽丘陵広域農業開発事業の受益者負担金の償還利息に対する利子補給 (6) 冷害対策資金利子補給事業 ・対象 平成15年の低温・日照不足により農作物被害を受けた農家 ・目的 被害農家の再生産を確保し、農業経営の安定化を図る。 ・内容 冷害対策資金に対する利子補給 (7) 農業災害対策資金利子補給事業 農業経営再建支援資金 ・対象 平成16年の台風15号、16号、18号により農作物被害を受けた農家 ・目的 農家の経営再建及び収入減の補てんに対する融資を行い、農業経営の再建を図る。 ・内容 農業経営再建支援資金に対する利子補給 生産施設復旧支援資金 ・対象 平成16年の台風15号、16号、18号により農業生産施設被害を受けた農家 ・目的 農業生産施設の復旧に対する融資を行い、農業生産施設の復旧を図る。 ・内容 生産施設復旧支援資金に対する利子補給 (8) 農業災害特別対策資金利子補給事業 ・対象 平成16年の台風15号、16号、18号により農作物や農業生産施設被害を受けた農家 ・目的 農業収入減の補てん及び農業生産施設復旧に対する融資を行い、農業経営の再建を図る。 ・内容 農業災害特別対策資金に対する利子補給 (9) 農業災害対策事業 ・対象 平成16年の台風15号、16号、18号により農作物や農業生産施設被害を受けた農家 ・目的 被害農家の再生産を確保し、農業経営の安定化を図る。 ・内容 大豆種子購入、果樹の改植費等に助成
専業・一種兼業農家率(全体)	23.1% (21.4%)	24.6% (24.0%)		
農業金融制度を充実・強化する。 水田農業経営の安定化を推進する。				

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))			実績(H15)	目標(H17)	事業費 (千円)	備考欄
活動における指標		担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)				
03 公用車の運転業務を行う。					206	
事故発生率		0%	0%			
99 庶務経理業務					814	
適正処理率		100%	100%			
庶務・経理を行う。 課所室間の連絡調整業務を行う。						